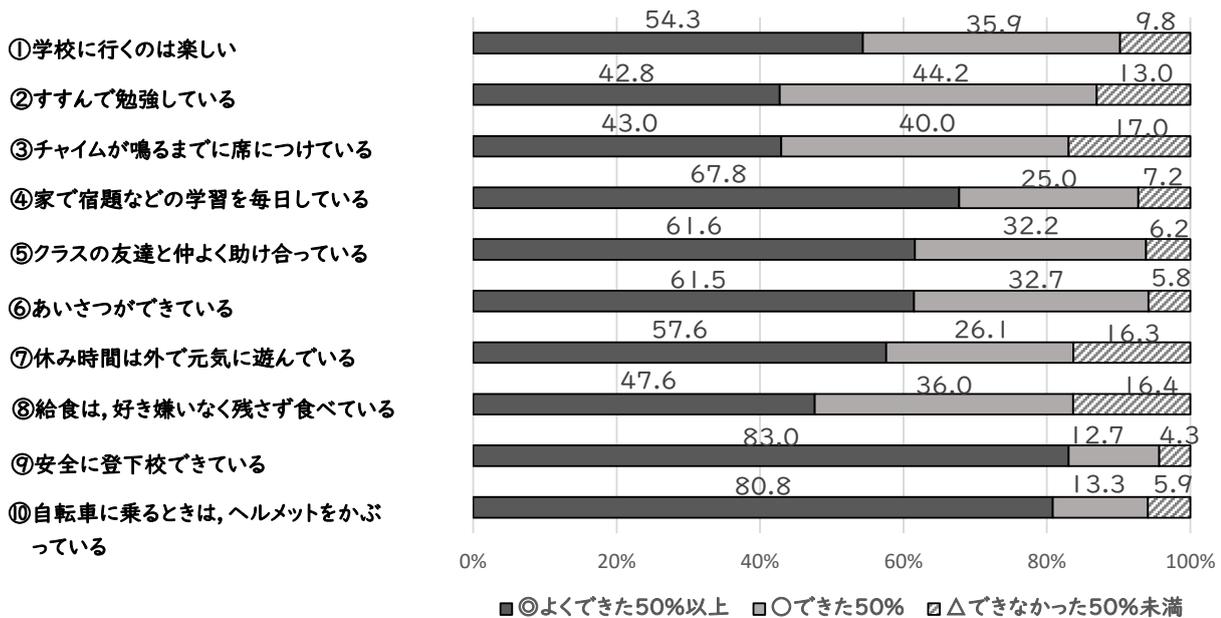


学校教育に関するアンケート結果のお知らせ

日頃は、学校教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、12月に実施した学校教育に関するアンケートの結果についてご報告いたします。

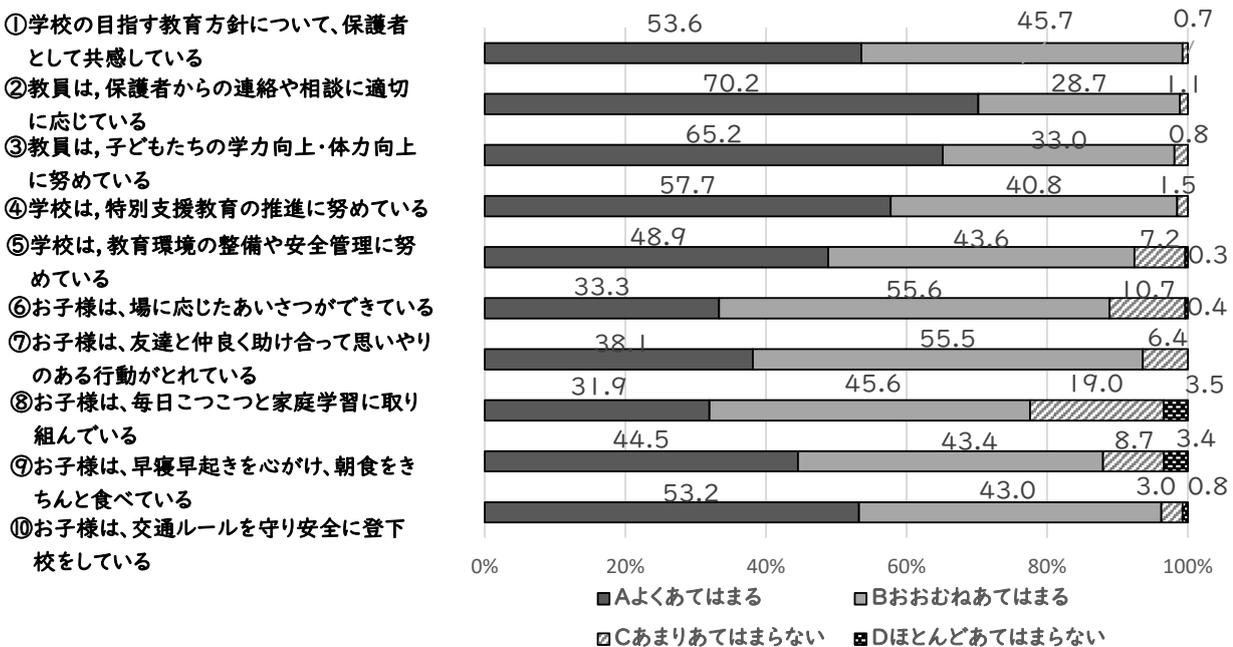
○児童アンケート結果

(回答数277 百分率 小数第2位四捨五入)



○保護者アンケート結果

(回答数265 百分率 小数第2位四捨五入)



【裏面に続く】

学校教育アンケートの各項目において、肯定的評価（保護者対象「A よくあてはまる」「B あてはまる」児童用「◎よくできた」「○できた」）が85%以上となることを目標に取り組みました。児童アンケートで7項目、保護者アンケートでは9項目で目標を達成することができました。

児童アンケートでは、「①学校に行くのが楽しい」90.2%、「④家で宿題などの学習を毎日している」92.8%、「⑤クラスの友達と仲よく助け合っている」93.8%、「⑥あいさつができています」94.2%、「⑨安全に登下校できている」95.7%が肯定的評価で、高い数値となっています。また、「⑩自転車に乗るときはヘルメットをかぶっている」（※自転車に乗っている人の）94.1%が肯定的評価でした。一方で「③チャイムが鳴るまでに席につけている」の肯定的評価が83.0%と昨年度同様目標を達成できませんでした。「⑦休み時間は外で元気に遊んでいる」は83.7%が肯定的評価で、教師も一緒に外遊びをするなどしたことによって昨年度より改善しましたが、目標には届きませんでした。「⑧給食は、好き嫌いなく残さず食べている」は83.6%で、昨年より低下しました。休み時間と授業の切り替えや外遊びの工夫、食育学習の推進に取り組んで参ります。

保護者アンケートでは、「①学校の目指す教育方針について、保護者として共感している」99.3%「②教員は、保護者からの連絡や相談に適切に応じている」98.9%など、7項目で90%以上の肯定的評価をいただきました。一方、目標を達成できなかったのは、「⑧お子様は、毎日こつこつと家庭学習に取り組んでいる」で、肯定的評価が77.5%と、昨年より横ばいでした。児童アンケートの「④家で宿題などの学習を毎日している」では肯定的評価が92.8%であり、保護者と児童の意識の違いがあります。また、「⑧お子さまは場に合ったあいさつができています」は88.9%で、児童アンケートの「⑥あいさつができています」94.2%より低くなっています。児童が「できています」と思っているにもかかわらず、大人から見ると「できていない」と感じる項目です。また、「⑨お子様は、早寝早起きを心がけ、朝食をきちんと食べている」は87.9%で、昨年より横ばいでした。

保護者アンケートで記述していただいた中には、「下校時に開放感からか車を気にせず走るなど危ない様子を見かける。」「学校北側の道はスクールゾーン（7:30～8:30）だが、車の通行禁止が徹底されていない。」など、子どもたちの登下校での安全を心配してくださる声がありました。学校でできる児童への指導の他、警察や地域のみなさまにも働きかけて児童の安全を守りたいと考えています。保護者のみなさまも、ご家庭でお子様への声掛けをお願いします。また、学校施設の古さや危険箇所のご指摘もあり、すでに修繕済の箇所もありますが、引き続き徳島市教育委員会に修繕の要望を出していきます。トイレの洋式化・乾式化の工事は、3月下旬から5月中旬にかけて実施予定となっています。

また、2月20日に実施した学校運営協議会で、委員の方々からアンケート結果や学校の課題についてご意見をいただきましたので一部紹介します。

○基本的な生活習慣の定着について

立哨していると、挨拶はよくしてくれる。下校時は開放感からか、広がって歩いたり走ったりして危ないときがある。

○豊かな仲間づくりの推進について

関係各所から、いじめなど低年齢化していると聞く。地域、関係機関と学校が連携してなかまづくりに取り組んで欲しい。

○確かな学力の向上について

表現力や思考力を高めるための基礎となる語彙力の育成として読書が大事である。おはなしまねきの読み聞かせの活動は、読書のよいきっかけとなっている。

○元気な体づくりについて

食育は家庭との連携が大事なので、保護者が食育を学ぶ機会があればよい。

保護者のみなさまからたくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。今後も更なるご支援とご協力をよろしくお願いします。